

iPhoneをJamf ProでBYODして 管理しよう！

従業員の個人所有iPhoneやiPadを
Jamf ProのBYOD機能で安全に業務活用！
プライバシーを守りながら快適に使う方法をご紹介します。

さくらインターネット株式会社
情報システム統括室 コーポレートIT
小泉 行生



自己紹介

自己紹介

- 小泉 行生(こいずみ ゆきお) 46歳
- さくらインターネットで「情シス」をしております
- 普段はこんなことをしています
 - 社内のシステムの問い合わせ
 - 会社所有のMac,iPhone,iPadの管理運用
 - 社内の配信の対応
- 最近のマイブーム
 - Netflixで流行りなのはアニメやドラマを見ること
 - LAZARUS
 - 機動戦士ガンダム ジークアクス
 - イカゲーム3 等々



さくら インターネット って どんな会社？

- さくらインターネットは、1996年に設立された日本で最も長い歴史を持つデータセンタープロバイダーの一つです
- インターネットを活用して「やりたいこと」を「できること」に変える社会を築くというビジョンを持っています
- 最近では「生成AI向けクラウドサービス」や「ガバメントクラウド」といったキーワードで一躍有名な企業となりました

自分のスマホを会社で使いたいです。

JamfProならできますよ。





会社で働いてて面倒くさい話TOP3に入ってくるのは...

自分のスマホと会社支給
スマホの2台持ち

自分のiPhoneが
会社の携帯として
使えたらいいなあ...



JamfProを使えば！

自分のスマホを「安全に」
業務で活用できます！

1個にまとめて
最高で～す！

今日はBYOD環境の作り方や運用方法を
みなさんにお伝えさせていただきます。

前提として

- AppleBusinessManagerの登録が終わっていて
 - BYODしたい「アカウント」が登録されていること
(もしくはAppleBusinessManagerと何かアカウントがSSO連携していること)
- JamfProを契約していてJamfPro側のBYOD向けの設定が終わっていること

実際にユーザーがやることといえば…



自分のiPhoneの設定から「会社のアカウントでログインするだけ」
なのです。

凄まじく簡単！

管理者はつらいよ

ユーザーがBYODできるようにするには
結構な設定が必要になります。

- 「BYOD端末」の「スマートデバイスグループ」の作成
- 「BYOD端末」の「ポリシー」作成
- 「BYOD端末」に配布するアプリの登録
- 会社独自のルールを作る 等々

スマートデバイスグループを作る

モバイルデバイス： スマートデバイスグループ

← **BYOD-iPhone**

モバイルデバイスグループ クライテリア 自動管理 レポート済

「デバイスのオーナーシップタイプ」
が(is)
「Personal (Account-Driven User
Enrollment)」

AND/OR (および/または)

クライテリア

オペレータ

デバイスのオーナ
ーシップタイプ

Personal (User Enrollment)

削除

デバイスのオーナ
ーシップタイプ

Personal (Account-Driven User Enrollment)

削除

+ 追加

BYOD端末のポリシーを作る

パスコード

設定が構成されます：5

パスコードが必要

デバイスにパスコード設定を強制します。

はい

パスコードの最小の長さ

パスコードの許容最小文字数

6

自動ロックまでの最長時間

デバイスが自動的にロックする前の分数

1分

デバイスロックの最大猶予期間

デバイスの解除にパスコードが求められるまでのスリープの時間

直ちにロックする

入力を失敗できる最大回数

デバイス上のすべてのデータが消去されるまでにパスコードの入力を失敗できる回数

11

さくらの設定は結構見直しが必要なので、ちょっとお見せできないのですが...

パスコードの設定はこんな感じです。

この設定はBYODのスマホにも適用されます(ました)

BYOD端末で利用させたいアプリを登録

BYOD端末で利用させたいアプリはまず「AppleBusinessManager」から購入して、JamfProに登録されるようにしてください！

その後は、BYOD端末と言っているのに「BYOD利用ユーザー」のグループを作ります。

そしてVPP割り当てを使います。

ユーザ： VPP 割り当て

← sakuraユーザーに割り当て

オプション **Scope**

- General
- Apps
- eBooks

General

表示名
一括購入ライセンスの割り当ての表:
sakuraユーザーに割り当て

場所
一括購入ライセンスの割り当てのコ
sakura VPP

ユーザ検索

一括購入コンテンツを検索

コンテンツ管理

招待状

ボリューム割り当て

eBooks

「Scope」に
BYODする
「ユーザーグループ」
の追加を忘れずに！

そしてVPP割り当てを使います。

ユーザ: VPP 割り当て
← sakuraユーザーに割り当て

オプション Scope

General
Apps
eBooks

Apps

iOS Apps		Mac Apps	
名称		計	使用中
<input type="checkbox"/>	Apple Configurator	1500	1
<input checked="" type="checkbox"/>	Microsoft Outlook	1600	948
<input type="checkbox"/>	ヒッククラッピー	10	3
<input type="checkbox"/>	マイナトラスト - 電子委任状の作成と登録保管/GEPS対応	1500	0
<input checked="" type="checkbox"/>	OFFICE PASS	1000	948
<input type="checkbox"/>	【オンライン英会話】レアジョブ英会話で英語を勉強しよう	1500	779

BYODユーザーに使わせたいアプリを選択する。
「SelfService」も忘れずに！

割り当てたアプリの設定をします。

「管理対象外から管理対象へAppを変更します」はOFF

モバイルデバイス： モバイルデバイス App

← Microsoft Outlook(BYOD)

一般 Scope Self Service 管理対象配布 App の構成

配布方法

App 配布の方法

Make Available in Self Service

- インストール後に Self Service 内で App を表示
- Jamf ProがApp Store のアップデートを自動的に確認するように設定
Jamf Pro 内の App の説明、アイコン、バージョンを自動でアップデートします

App Store の国または地域

App と App Store の同期に使用する国または地域

Japan

App Store 同期時間

Jamf Pro の App の説明、アイコン、バージョンを自動アップデートするために、App Store と毎日同期する時間

11 : 00 a.m.

- App を自動的に強制アップデート
モバイルデバイスでこの App のアップデートを自動的に強制します (管理配布または無料 App)
- 可能な場合は App を管理対象にする
管理対象 App の要件が満たされる場合は App を管理対象にします
- 管理対象外から管理対象へ App を変更します
インストール済みの場合は、App を管理対象にします。監視対象外の場合、ユーザは App 管理認証を承認する必要があります。ユーザ登録
- MDM プロファイルの削除時に App を削除
- App データのバックアップ防止
- App を削除することをユーザに許可 (iOS 14 以降)
デバイスからこの App を削除することをユーザに許可します。App は Jamf Pro の App カタログからは削除されません。

App を強制アップデート

モバイルデバイスでこの App の更新を強制します (管理配布または無料 App)

自分のiPhoneを実験台としてBYODさせてみます。

BYOD端末は本体の詳しい情報は取れません。

モバイルデバイス
← **dumixnet**

インベントリ 管理 履歴

一般
dumixnet

ハードウェア
iPhone 13 Pro

ユーザと位置
y-koizumi@sakura.ad.jp
aa0a2c3a-7f58-478a-bf30-5264ee5dd789

購入

セキュリティ
Data protection is not enabled

App
9 Apps

ネットワーク

証明書
2 Certificates

プロファイル
2 Profiles

Provisioning Profiles
0 Provisioning Profiles

添付ファイル

ハードウェア

容量:	256.0 GB
空き容量:	86.38 GB
使用容量:	66%
バッテリーレベル:	79%
バッテリーヘルス:	unknown
シリアル番号:	
UDID:	
Wi-Fi の MAC アドレス:	
Bluetooth の MAC アドレス:	
モデムのファームウェアバージョン:	
モデル:	iPhone 13 Pro
モデル識別子:	iPhone14,2
モデル番号:	MLUN3J
Bluetooth Low Energy 機能:	Capable

SelfServiceは自動でインストール！



インストールされた
SelfServiceを開くと「登録
したアプリが入ってる！」

(BYOD) の謎は後ほど





やりました！
仕事で使うiPhoneを管理で
きて、アプリも会社から配
布できました！

1個にまとめて
最高で～す！

まだだ… 運用ルール がまだだだった

- BYOD端末でiPhoneのOSとアプリの管理はできるようになりました。
- 電話番号やSMSは運用でカバーしないといけません。
- さくらでは「利用申請」を行うことで「業務で個人の電話番号とSMS」を利用できるようにしています。

「 私有スマートデバイスiOS/iPadOS利用許可申請」

優先度

表題*

私有のスマートデバイス(私用パソコンを除く)の新規利用・利用終了は、当ワークフローより申請してください。

※社用スマートフォンをお持ちの方は、私有スマートデバイスのご利用はお控えください。

私有スマートデバイスを利用したい端末に以下のアプリがインストールされている場合、削除をする必要があります。
[スマートデバイスで利用可能なアプリ一覧](#)
承認後、システム管理者からの案内に沿ってご対応をお願いいたします。

承認者は、部門長（本部長、副本部長、部長）を選定してください。本部長以上の方は、ご自身を選定し、申請をお願いいたします。私有パソコンについては、データの遠隔削除などのISMAPの諸条件を考慮の結果、禁止とさせていただきます。また、利用に際しては規程及びルールを遵守し、情報の取扱いについては十分注意してください。

申請者  小泉 行生

代理申請（利用者を記入）

ワークフロー申請の権限が無いなど代理申請が必要な場合は、こちらに利用者の氏名を記入してください。代理申請ではない場合は、記入不要です。

申請内容* 新規申請 利用終了*

利用端末数* iPhone * iPad *

業務利用するiPhone、iPadの利用数をプルダウンより選択してください。
※利用台数は1人2台程度。1端末毎ライセンスが必要になるため、必要な端末のみ利用のご協力をお願いいたします。

機種名 iPhone機種名 iPad機種名

追加もしくは終了する機種を記入してください。

ユーザーへの手順も作りましょう

- さくらではConfluenceを標準でドキュメントツールとして使っているので、わかりやすい手順を作りました。

No.	内容	画面	備考
1	設定を開き「一般」をタップします。		
2	「一般」が開いたら画面を下にスクロールし「VPNとデバイス管理」をタップします。		
3	「VPNとデバイス管理」が開いたら、「勤務先または学校のアカウントでサインインしてください...」をタップします。		

準備は整った！運用開始だ！

- ワークフローも整ったので「申請を開始」
- 物好きが何人か申請するのかな？思ったが…蓋を開けてみれば数日で「**50人近い申請**」が！
- 登録作業は実際手動なので何日かかけて登録作業
- 無事にBYODして自分の端末で仕事ができるようになった！

私有スマートデバイスiOS/iPa...	私有スマートデバイスiOS/iPadOS利用許可申請	完了
私有スマートデバイスiOS/iPa...	私有スマートデバイスiOS/iPadOS利用許可申請	完了
私有スマートデバイスiOS/iPa...	私有スマートデバイスiOS/iPadOS利用許可申請	完了
私有スマートデバイスiOS/iPa...	私有スマートデバイスiOS/iPadOS利用許可申請	承認
私有スマートデバイスiOS/iPa...	私有スマートデバイスiOS/iPadOS利用許可申請	完了
私有スマートデバイスiOS/iPa...	私有スマートデバイスiOS/iPadOS利用許可申請	承認
私有スマートデバイスiOS/iPa...	私有スマートデバイスiOS/iPadOS利用許可申請	承認
私有スマートデバイスiOS/iPa...	私有スマートデバイスiOS/iPadOS利用許可申請	完了

やってみた結果として…

- はじめて2年ちょっとで現在「200台」近い端末がBYOD登録を行なってきています。(社員数は1000人として1/5くらい)
- セキュリティを担保しつつ「自分の端末」を業務で使えるというのは魅力的だったようです。

閑話休題：さくらのITカオスマップ(社内向けのみ)

さくらの業務で使われているシステム、ソリューションをまとめてみました。



カスタマーセンター
公式キャラクター『まりな』

メールシステム



自社管理
メールサーバ



コミュニケーション

Cyber Phone



slack

zoom

ファイル管理 共有



OneDrive



SharePoint

認証基盤



Microsoft Entra
ID

自社作成SSO基盤



Active Directory

チケット、 プロジェクト管理



REDMINE
flexible project management



asana



Planner

クライア ント管理



Microsoft Intune



jamf | PRO

ポータル、ドキュメント、 FAQ



Garoon



Confluence

PKSHA
FAQ

ソース管理



GitHub Enterprise

業務サポート、データ管理



1Password



kintone



Power BI



PowerAutomate

タイムカード

manage

AI



運用のTips

山椒は小粒でピリリと辛い



BYODアプリは「区分け」しました。

- さくらでは「会社支給iPhone」もあるので「端末にライセンスを付与するタイプ」と「ユーザーにライセンスを付与するタイプ」を「別の項目」でAppを登録し対応しております。
- 「できたらラッキー」くらいの勢いで試したらできてしまったw

BYOD-Apps							
1Password(BYOD)	8.10.36	App Store					No scope defined
Cyber Phone(BYOD)	2.1.40	App Store	License	1600	711	889	BYOD-USERS
Echochops(BYOD) 【有償：申請ユーザー限定】	2.1.0	App Store	License	1	1	0	EchoChops-USERS
Garoon(BYOD)	1.8	App Store	License	1500	708	792	BYOD-USERS
Google Authenticator(BYOD)	4.2.1	App Store	License	1600	708	892	BYOD-USERS
kintone(BYOD)	2.33	App Store	License	1500	708	792	BYOD-USERS
Microsoft Authenticator(BYOD)	6.8.13	App Store	License	1500	708	792	BYOD-USERS

BYOD向けはScopeをユーザーに向ける

ライセンス数が少ない 有償アプリの配布は？

- 配布したい人向けの専用「ユーザーグループ」を作ります。
- VPP割り当てとアプリの割り当てを「作ったユーザーグループ」にしてあげれば完成！

アプリごとにユーザーグループを作成

ユーザ

Static User Groups

名称

BYOD-USERS

CLIPSTUDIOPAINT-User

EchoChops-USERS

なんと！

- JamfProの「デバイスライセンス」には「BYOD用」があります！
- 詳しくは営業担当にご確認ください

ありがとうございました

